

# インクルーティブ通信

題字：小田原支援学校高等部2年

人的交流プロジェクトチーム発行

R6・8号

令和6年 12月 24日

小田原支援学校 支援連携部

小田原支援学校  
公式Instagram



ODAWARASIEN

## 第2回目あしがら級と4年生で交流授業!!

あしがら級が4年生を招待する「招く交流」の第2弾として「ハロウィンパーティーをしよう!」を行いました。今回は2回目ということもあり、あしがら級の子どもたちもイメージがわき、とても楽しみにしている様子が見られました。内容は「ハロウィンO×クイズ」「宝探しゲーム」「ハロウィンの飾りづくり」の三つの活動を行いました。他者を意識したルール説明・分かりやすいヒントの出し方や友達と協力して一つの作品を作ることなどコミュニケーションを意識しながら学習を進めてきました。

### ハロウィンO×クイズ



動画をみてハロウィンについて知り、それをクイズにしました!!

ハロウィンにまつわるミニクイズを自分で選んで出し合いました。はじめは、自分が読みやすい文章を選んでいましたが繰り返していくうちにまだ出したことのない問題や難しそうな問題を選んでいました。

### 宝探しゲーム



ヒントタイムです!!

自分たちの好きなイラストをパズルのピースのように四つに分けて隠す人・探す人に分かれて行いました。本番ではあしがら級の子どもたちは全員隠す人になります。練習では見つかりにくい場所を考えたり、三つのヒントの出し方を考えたりしました。

### ハロウィン飾りづくり



どんなおばけにしよう・・・

前回の七夕祭りでも飾りづくりを行ったので使う道具の準備や片づけはバッチリ!!今回はハロウィンのイラストを組み合わせでお化けの顔を作ったり、蛍光ペンでオリジナルの絵を描いたりしてグループで1枚の作品に仕上げました。

# ハロウィンパーティー本番では・・・

2回目ということもあり4年生は前回よりは緊張せず、同じグループのあしがら級の友達のところへすぐ集まっていた。はじめに、お互いの事をもっと知るために、好きなものを言い当てるクイズをグループごとに行いました。「〇〇さんが好きな食べ物はラーメン?」「正解!」などのやり取りを通して友達の好きなものや得意なことを知ることができる時間となりました。

(活動の様子)



『〇×ゲーム!』



『ハロウィン飾り作り』



『作った飾りでハイポーズ!』

飾りづくりでは、あしがら級の子どもたちは、今まで作ってきた作品で工夫してきたことを生かしながら自信をもって4年生と一緒に制作活動に取り組むことができていました。

宝探しゲームでは、事前に自分たちで準備した説明動画+「みんなの前に出て説明したい!」という子どもの姿も見られました。宝を隠す場所も練習を重ねて難しい場所に隠すことに自信があり、ヒントを出す声も自然と大きな声ではっきりと4年生に伝えることができていました!

ほかほかルームで行った〇×ゲームも、繰り返し問題を出す練習をしてきたので、自信満々で問題文を読み盛り上がりました!

今回の招く交流「ハロウィンパーティー」もあしがら級の子どもたちが積極的に4年生を「誘導する姿」、「教える姿」、「一緒に協力して楽しむ姿」が沢山見られ、より関係性も深まった交流・共同学習となりました。

次回の招く交流は「協力ポッチャ大会」を行います!!

## ほかほかルーム相談室について

昼休みに子どもたちの相談を受ける時間を設けています。11月からは、1週間ごとの予約制にすることで、ゆっくりと話ができる時間を作ることができました。学校生活を通して困っていることや普段なかなか言えないけど話したい事などを子どもたちから聞いて、一緒に考えていけたらと思います!!



## 小田原支援学校作品展示

西側昇降口正面のインクルーシブ教育についての掲示をしていた場所に、小田原支援学校の小学部から高等部の子どもたちの作品を展示させていただきました!

小田原支援学校ではどのような学習に取り組んでいるかを知る機会になったと思います。アンケートのご協力ありがとうございます!

